



Washington Japanese Language School
ワシントン日本語学校

2024年2月10日発行 第34号

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

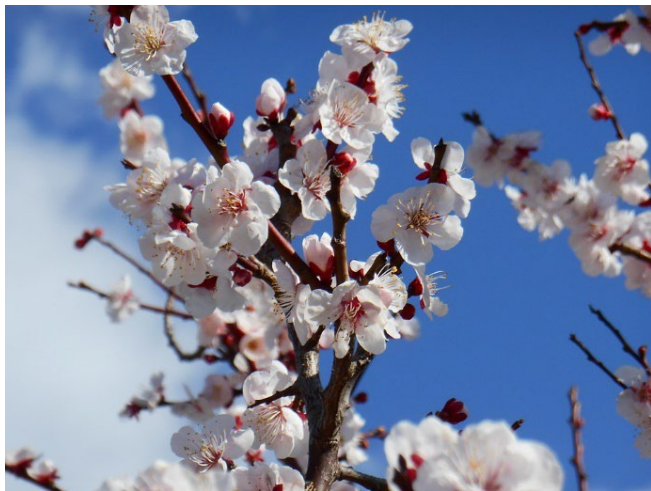
トーマス・ジェファーソン

科学技術高校日本語クラス

との交流活動

校長 三原 洋一

2月に入り、日本では梅の開花の便りがあちこちで聞かれる季節となりました。事務局の前庭にあるはなみずきの若芽も膨らみ、季節は春へまた一步近づいたことを感じさせます。



さて、今年に入って、バージニア州・トーマス・ジェファーソン科学技術高校の日本語クラスから、以下のとおり日本語での交流活動のお誘いがありました。

「生きた日本語を学びたい！」

皆さんもご存知の通り、現地校の外国語ク

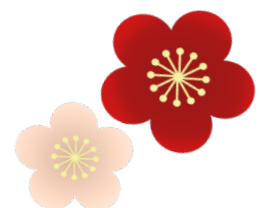
ラスでは、習っている言語を実際に“外の世界”で使うチャンスがあまりありません。

トーマス・ジェファーソン日本語クラスにいる18人の高校生も、多分に漏れず「学校で習った日本語がどれだけ使えるのか。」「日本語ネイティブの先生はいるけど、日本の高校生達と実際に会話をしたい。」という状況下にあります。

そこで日本語学校の皆さんと共に交流する機会の中で、生きた日本語を学び、日本語・日本文化について深く理解し、更に向上心を持ち学んで欲しいと願っております。日本語でコミュニケーションを図る事を目的と考えておりますので、皆さんが普段、お友達に使うような日本語で、会話の練習を行い、そこから日本語への学びの幅を広げていきたいと考えております。

本校では、これを地域の学校と交流活動のできる絶好の機会ととらえ、ホーガン教諭が中心となり、高等部の小論文のクラスの生徒を対象にして、試行として放課後に時間設定をし、自由参加で共同での活動を行うこととしました。具体的には、オンライン上に投稿した生徒たちが興味のある内容について、お互いの意見交換や質疑応答をしようというものです。

本校の高等部からは18名の申し込みがあり、先週の初回の交流では13名が参加し、



活動をスタートしました。初回は、トーマス・ジェファークソン高校の生徒たちの自己紹介文への返答、そして本校のメンバーの自己紹介をオンラインで掲載する活動を行いました。



トーマス・ジェファークソン高校で日本語を学んでいる生徒たちの日本語力は素晴らしく、難しい日本語の文法や漢字を上手に使っていました。本校の生徒たちは、自分たちの日本語を正しく書くことが、トーマス・ジェファークソン高校の生徒たちの日本語力の向上に繋がることを意識し、何度も読み直しているのが印象的でした。本校の生徒たちにとっても、日本語を学ぶ上での良い刺激になることと思います。今後、3月まで隔週で活動を計画しています。

ワシントン D.C.から学校法人として承認を得ている本校としては、今後、組織を持続可能なものにしていくためにも、この米国に



おいての地域貢献が求められていると考えています。その意味でも、今回のトーマス・ジェファークソン高校との交流活動はたいへん意義のあるものと捉えています。この試行が実を結び、次年度の取組へとつながっていくことを期待しています。次回の活動も大変楽しみです。

高等部国語科物語コンテスト受賞者

高等部2年の国語科の授業で実施した「創作物語コンテスト」の受賞者です。

おめでとうございます！

最優秀賞：『第八十七夜』

横井 英奈さん

優秀賞：『第四十二夜』

ベイカー 輝羅さん

特別賞：『第十四夜』

廣田 絢音さん

